

2. 総合科学教育部

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 …………… 6)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 …………… 6)

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

教育活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- 中国語と日本語のバイリンガル講師による「日本語サポートルーム」を開設し、大学院在籍の外国人（中国人）留学生の論文執筆（日本語によるアカデミック・ライティング）を支援している。
- 博士前期課程地域科学専攻の共通科目である「プロジェクト研究Ⅰ」では、多様な領域の学生が6つのテーマのプロジェクトチームを編成し、領域を越えた複数教員が指導助言を行いながら、各テーマ（LED アートまちづくり、留学生による地域イベント参加、モラエス地域研究、最短観光ルートのシミュレーションプログラム、高齢者の健康運動支援、水道水の成分評価など）に対して地域の行政や関係団体との連携からプロジェクトを遂行して結果を発表している。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。